

欧州環境インサイト ニュースメール

EBSニュースメール2012年2月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール2012年2月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いに存じます。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽熱:スペイン】トレソル・エナジー、100MW級の太陽熱発電施設を正式稼働
- 【太陽光:ドイツ、トルコ】フェニックス、トルコで独占的パートナー獲得
- 【風力:スペイン】イベルドロラ、南東部ムルシアに風力発電施設を建設
- 【風力:ドイツ】シーメンス、モロッコで風力タービン44基受注
- 【風力:ドイツ、スペイン】ノルデックス、スペインで風力タービン12基受注
- 【風力:EU】欧州の風力発電、2011年に21%拡大
- 【波力:英国】アルストム、SSEと波力発電で合併設立
- 【潮力・波力:英国】イングランド南西部沖、海洋エネルギーパークに指定
- 【低炭素車:スイス、ドイツ】ABBとRWE、EV充電インフラで戦略提携
- 【スマートコミュニティ:スペイン】マラガでスマートコミュニティ実証事業スタート

--- ニュース -----

【太陽熱:スペイン】トレソル・エナジー、100MW級の太陽熱発電施設を正式稼働

太陽熱発電企業トレソル・エナジーは1月18日、スペイン南部のカディスで建設を進めていた2つの集光型太陽熱発電(CSP)施設「バジェI」と「バジェII」が正式に稼働したと発表した。各発電所の発電容量は50MW。夜間でも最大7.5時間発電が可能な蓄熱設備を備えており、2つの発電所を併せると、年間320GWh(ギガワット時)の電力を発電することができる見通し。これにより、8万世帯の電力需要を賄うことができるほか、年間約9万トンの二酸化炭素(CO2)排出量を削減することができる。トレソル・エナジーは、スペインの大手エンジニアリング企業セネルが60%、アブダビの再生可能エネルギー企業マズダール(Masdar)が40%出資して設立した合併会社。同社は既に、2011年5月に操業を開始したスペイン南部セビリヤのCSP施設「ヘマソラール」を含む3つのプロジェクトを開発している。

ニュースリリース:

<http://www.torresolenergy.com/TORRESOL/Press/torresol-launches-operations-spain>

【太陽光:ドイツ、トルコ】フェニックス、トルコで独占的パートナー獲得

太陽光発電を手掛けるフェニックス・ソーラーは1月19日、トルコのiRESエナジーと同国における独占的なパートナー契約を交わしたと発表した。iRESエナジーは、トルコ太陽エネルギー産業協会(GENSED)の創設者が設立した再生可能エネルギー分野の有力企業で、太陽光発電のプロジェクト開発から建設まで幅広く手掛けている。近く部品やシステムの販売にも乗り出す予定で、フェニックスはこれらすべての事業に関わることになる。両社は既に最大出力10キロワットの発電プロジェクトを共同で手掛けているが、現在、500キロワットの発電施設を建設するプロジェクトを検討している。トルコでは最大500キロワットまでの小規模発電施設に対する認可申請義務

がない。

ニュースリリース:

<http://www.phoenixsolar-group.com/en/press/press-releases/detail.Phoenix-Solar-AG-acquires-exclusive-partner-in-Turkey.c886d3cb-42e9-4c4e-931d-290026b8d64b.html>

【風力:スペイン】イベルドロラ、南東部ムルシアに風力発電施設を建設

スペインの電力大手イベルドロラは1月20日、2,200万ユーロ投じて、スペイン南東部ムルシア州フミアリアに容量22MWの風力発電施設「シエラ・デ・ラス・カブラス」を建設すると発表した。イベルドロラグループのエンジニアリング・建設部門を担うイベルリコが地元企業、請負業者と共同で建設を行う。発電施設には、ガメサ製の定格出力2MWの風力タービン11基が設置される予定で、年内の運転開始を目指している。また、イベルドロラはムルシア州で計画されている「シエラ・デ・ラス・カブラス」を含む5カ所の風力発電所(総設置容量350MW相当)の操業に必要な送電線や変電所などの電力インフラの建設を始めており、これに2,000万ユーロを投じるとしている。

ニュースリリース:

http://www.iberdrola.es/webibd/corporativa/iberdrola?IDPAG=ENMODPRENNAC12&URLPAG=/gc/prod/en/comunicacion/notasprensa/120120_NP_01_ParqueCabras.html

【風力:ドイツ】シーメンス、モロッコで風力タービン44基受注

独総合電機大手シーメンスは1月30日、モロッコの複合企業ONAグループの子会社、ナレバ・ホールディング(Nareva Holding)から、総設置容量100MWの風力タービンを受注したと発表した。モロッコ北部タンジール近郊で開発されている「Haouma」と南東部で開発されている「Foum El Oued」の2カ所の風力発電施設に向けたもの。各発電施設に定格出力2.3MWの風力タービンを22基ずつ納入する。操業開始はともに2013年が予定されている。シーメンスにとってアフリカにおける風力タービン受注は初めて。アフリカは風力発電の新興市場で、モロッコは現在、設置容量でアフリカ第2位につけている。

ニュースリリース:

<http://www.siemens.com/press/en/pressrelease/?press=en/pressrelease/2012/energy/wind-power/ewp201201025-wp.htm>

【風力:ドイツ、スペイン】ノルデックス、スペインで風力タービン12基受注

風力タービンを手掛けるノルデックスは2月1日、スペインの発電事業社エオリア・レノバブレから、定格出力2.5MWの風力タービン12基を受注したと発表した。カタロニア州タラゴナに建設される風力発電施設「バルベル(Barbers)」向け。標高400メートルに位置する同施設における年間発電量は88GWh(ギガワット時)に上る見通し。納入は今年4月に開始され、夏の運転開始を見込んでいる。なお、ノルデックスは1月26日、2011年の風力タービン設置数は428基となり、前年の実績を13%上回ったと発表した。2011年の総設置容量は970MWで、うち75%が欧州で設置された。国別ではトルコが最も多く、170MW相当が新設された。

ニュースリリース:

[http://www.nordex-online.com/en/news-press/news-detail.html?tx_ttnews\[tt_news\]=2253&tx_ttnews\[backPid\]=1&cHash=3fc715de38](http://www.nordex-online.com/en/news-press/news-detail.html?tx_ttnews[tt_news]=2253&tx_ttnews[backPid]=1&cHash=3fc715de38)

[http://www.nordex-online.com/en/news-press/news-detail.html?tx_ttnews\[tt_news\]=2251&tx_ttnews\[backPid\]=1&cHash=8410935308](http://www.nordex-online.com/en/news-press/news-detail.html?tx_ttnews[tt_news]=2251&tx_ttnews[backPid]=1&cHash=8410935308)

【風力:EU】欧州の風力発電、2011年に21%拡大

欧州風力エネルギー協会(EWEA)は2月6日、2011年の風力発電の新設容量が9,616 MWとなり、前年比で21.4%拡大したと発表した。これにより累積設置容量は約94GWに上り、欧州連合(EU)域内の電力消費量の6.3%を風力で賄っていることが明らかになった。特に、ドイツとスウェーデンにおける陸上風力発電と、英国の洋上風力発電が新設容量を押し上げた。また、スペインやフランスといった成熟市場に比べ、ルーマニアなどの新興市場における設置が目立った。国別の累積設置容量ではドイツが首位を維持し、これにスペイン、フランス、イタリア、英国が続いている。なお、再生可能エネルギー全体では、2011年の新設容量が32GWとなり過去最大を記録した。EU域内に新設された発電施設のうち71.3%が再生可能エネルギー由来となった。一方、化石燃料を利用する火力発電と原子力発電は新設ペースが落ちている。

ニュースリリース:

[http://www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews\[tt_news\]=1933&tx_ttnews\[backPid\]=259&cHash=](http://www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews[tt_news]=1933&tx_ttnews[backPid]=259&cHash=)

【波力：英国】アルストム、SSEと波力発電で合併設立

重電大手アルストムは1月17日、電力大手SSEの再生可能エネルギー子会社SSEリニューアブルズと波力発電の合併会社を設立したと発表した。両社はスコットランドのオークニー諸島沖の「コスタ・ヘッド」に最大200MW級の波力発電プラント新設を目指すプロジェクトに共同で取り組む。同プラントには、アルストムが2011年6月に40%出資を決めたAWSオーシャン・エナジーが開発している出力2.5MWの波力発電装置「AWS3」を配置する予定。2012年内に製品テストを開始し、2014年にはオークニー諸島にあるヨーロッパ海洋エネルギーセンター(EMEC)で実証テストを行う見通しとなっている。

ニュースリリース：

<http://www.alstom.com/news-and-events/press-releases/Alstom-and-SSE-Renewables-create-joint-venture-to-co-develop-world-largest-wave-farm-off-the-coast-of-Orkney-Scotland/>

【潮力・波力：英国】イングランド南西部沖、海洋エネルギーパークに指定

英国のエネルギー・気候変動省(DECC)は1月23日、イングランド南西部のブリストル沖合からコーンウォール半島を経てシリー諸島に至る海域を英国初の海洋エネルギーパークに指定した。中央政府や地方自治体と産業界、大学など官民学が連携し、波力・潮力発電の開発を進める。同パークのプロジェクトに投資する民間企業には減税や地方開発基金などを優先的に受給できるなどの優遇措置が適用される。コーンウォールとプリマス市の自治体は、再生可能エネルギー開発事業社Regen SWIに同パークの開発を委託した。このほか、コーンウォール沖の波力発電テスト施設「ウェーブハブ」を手掛ける南西イングランド地域開発公社や英国沿海域を管理する政府系特殊法人クラウン・エステイトも関与する。

ニュースリリース：

http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn12_003/pn12_003.aspx

【低炭素車：スイス、ドイツ】ABBとRWE、EV充電インフラで戦略提携

スイスの重電大手ABBは2月6日、ドイツのエネルギー大手RWEと電気自動車(EV)用充電インフラ網の技術統合で戦略的提携を交わしたと発表した。ABBは直流(DC)充電技術を持ち、これまでに150基の充電器を製造している。一方、RWEは交流(AC)充電インフラやグリッド接続、ITを通じた顧客データ管理などを手掛けており、欧州16カ国で事業を展開している。両社は相互補完的な技術を統合することで、より包括的な高速充電インフラを提供することができるとみている。当初は欧州における市場拡大に取り組み、将来的にはアジア太平洋市場への進出を狙う。

ニュースリリース：

<http://www.abb.com/cawp/seitp202/714309347539f1c4c125799c002f0f8e.aspx>

【スマートコミュニティ：スペイン】マラガでスマートコミュニティ実証事業スタート

独立行政法人の新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)は1月27日、スペイン南部アンダルシア州マラガで実施するスマートコミュニティの実証事業を三菱重工業と三菱商事、日立製作所の3社に委託すると発表した。電気自動車(EV)の大量導入・普及時に対応する充電インフラとEVへの給電安定化に必要な電力システムについて実験を行う予定で、マラガで展開されている省エネルギーと低炭素化を目指す「スマートシティマラガプロジェクト」と連携するほか、スペイン側から電力大手エンデサ、通信大手テレフォニカ、ITサービスのサディエルが参加する。期間は2011年度から2015年度までの5年間で、予算は約50億円。NEDOが関わる欧州でのスマートコミュニティ実証事業は仏リヨンに次いで2件目となる。

ニュースリリース：

http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100078.html

◎「欧州の環境市場と環境規制 2011-12年版」(約150ページ) 10月20日発売



サンプルページは画像をクリック！

風力発電など一部では2010年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業100社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050年までに低炭素経済を構築することを目指すEUの環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもあるEUの環境規制について、過去1年間の新たな規制と今後ウォッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

主な内容

環境市場と先進企業100社(約90ページ)

- 欧州の先進環境企業100社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の2010年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の2010年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向
- 分野別の成長予測

環境規制動向(約60ページ)

- 2050年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)のCO2排出規制と乗用車エコイノベーション規則
- スマートシティ/コミュニティの促進
- 過去1年間の主要規制の改正動向
 - WEEE・RoHS指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
 - Fガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令 など

価格(PDF・全税別) : 680ポンド/780ユーロ/89,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「欧州エコカーの市場と戦略 - 欧州自動車産業 2011-12年版」(約100ページ)

10月3日発売



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支えるEUの規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格(PDF・全税別) : 480ポンド／550ユーロ／63,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」(約100ページ)

8月1日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとっても役に立つ情報を満載した。

主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印CEPAとインドのFTAの動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現況と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー:エネルギー分野の状況
- 再生可能エネルギー分野(風力発電、太陽エネルギー)の現状と可能性
- 石炭・ガス火力発電の動向

価格(PDF・全税別) : 18,000ルピー／250ポンド／280ユーロ／1,500AED／
500シンガポールドル／33,000円(全税別)／410米ドル

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中！◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2011 掲載記事の無断転載を禁じます。
